

## 野菜の生育状況及び価格見通し(令和8年4月)について

○ 令和8年4月は、ばれいしょ、たまねぎ等の価格は平年を上回って推移することが見込まれる一方で、キャベツ、レタス等の価格は平年を下回って推移する見込み。

東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格の見通しについて、主産地等からの聞き取りを行った結果を公表します。

### 1. 背景

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格の安定に寄与することを目的として、平成23年より、野菜の生育状況や価格の見通しについて、主産地、卸売会社等からの聞き取りを行っております。

今回、聞き取り結果に基づく、令和8年4月の野菜の生育状況及び価格の見通しを次のとおり公表します。

なお、2020年基準消費者物価指数によると、令和8年2月の総合の指数は112.2、食料の指数も129.0と上昇傾向にありますが、本プレスリリースについては、主産地、卸売会社等からの聞き取りをもとに過去5か年平均を基準として作成しておりますこと、ご注意ください。

### 「野菜を食べよう」プロジェクト

農林水産省では、野菜の消費拡大を推進するため、「野菜を食べよう」プロジェクトを実施しています。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気に過ごすために欠かせない食材です。

皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

詳細は次のURLをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/2ibent.html>



白菜のあんかけチャーハン



レタスとえのきのサラダうどん

また、「令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ」、「cookpad 農林水産省のキッチン」、「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」でも野菜のレシピを紹介していますので、是非ご覧ください。

令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ  
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/aftercovid19/1.html>

「cookpad 農林水産省のキッチン」  
<https://cookpad.com/kitchen/11469357> (外部リンク)

「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」  
[https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03\\_000001\\_00046.html](https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html) (外部リンク)

## 2. 主要な野菜の生育、出荷及び価格の見通し

品目	主産地 ( )書きは 令和7年4月 の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	4月の価格見通し (平年(直近5か年平均)比)
だいこん	千葉(78%) 茨城(12%)	神奈川県産の出荷が減少し、千葉県産主体の出荷となる。千葉県産の生育は順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
にんじん	徳島(81%)	千葉県産の出荷が減少し、徳島県産主体の出荷となる。徳島県産は2月上中旬までの少雨の影響により若干細物傾向にあるが、2月下旬以降の降雨と気温の上昇により生育は回復している。4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
はくさい	茨城(97%)	茨城県産主体の出荷。2月下旬以降の降雨と気温の上昇により春作の生育は順調に推移し、今後4月下旬にかけて出荷数量の増加が見込まれる。全体として、4月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移

キャベツ	神奈川(46%) 愛知(36%) 千葉(15%)	神奈川県産の生育は順調。愛知県産は1月の少雨の影響により一時的に出荷量が減少したものの、2月下旬以降の降雨と気温の上昇により生育が回復。4月以降は順調な出荷を見込む。千葉県産も2月下旬以降の天候の回復により生育が回復し、4月下旬以降春作の本格的な増量を見込む。全体として、4月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
ほうれんそう	群馬(43%) 茨城(43%)	主産地の生育は概ね順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ねぎ	千葉(33%) 茨城(25%) 埼玉(15%)	千葉県産・茨城県産は2月下旬以降の降雨と気温の上昇により肥大が進み、今後順調な出荷を見込む。埼玉県産は1月の少雨の影響により細物傾向となっているものの、回復傾向。全体として、4月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
ブロッコリー	香川(29%) 熊本(17%) 埼玉(17%) 長崎(12%)	香川県産・熊本県産に加え、埼玉県産・長崎県の出荷が増加する。主産地の生育は概ね順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
レタス	茨城(62%)	茨城県産中心の出荷。1月の少雨の影響により生育は後ろ倒しで推移したものの、2月下旬以降の降雨と気温の上昇により生育は回復。安定した出荷が見込まれるため、4月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
きゅうり	群馬(27%) 埼玉(22%) 宮崎(19%) 千葉(10%)	主産地の生育は概ね順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
なす	高知(57%) 福岡(21%)	主産地の生育は概ね順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移

トマト	熊本(31%) 栃木(27%) 愛知(12%)	主産地の生育は概ね順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ピーマン	茨城(51%) 宮崎(23%) 高知(12%)	主産地の生育は概ね順調であり、4月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ばれいしょ	鹿児島(64%) 北海道(31%)	北海道産は夏季の高温・干ばつの影響により出荷数量が減少している。鹿児島県産は冬季の降雪の影響により生育が遅れている。全体として、4月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
さといも	埼玉(74%)	埼玉県産の生育は概ね順調であるものの、次期作の作業をしながらの出荷となる。千葉県産の生育は概ね順調であるものの、反収が小さくなっている。全体として、4月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回る見込み。	やや平年を上回って推移
たまねぎ	北海道(61%) 佐賀(22%)	北海道産は夏季の高温・干ばつの影響により出荷数量が減少している。佐賀県産は冬季の低温・乾燥の影響により生育が遅れている。全体として、4月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移

注：「平年並み」とは、平年（過去5か年平均）との比率が概ね90%以上、110%以下であることを示しています。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比(PDF：99KB)

これまでの公表資料は、次のURLページで公開しております。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai\\_zyukyu/](https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/)

**【お問合せ先】**

農産局園芸作物課

担当者：価格班

代表：03-3502-8111（内線4822）

ダイヤルイン：03-3502-5961